



←ご意見、ご要望、感想をお寄せください！

富士・東部教育事務所 HP はコチラ →

「風と光と」のバックナンバーをお楽しみいただけます！



## 第27回 山梨県南都留地域教育フォーラム

### 「子どもたちの教育は地域全体で担う」

○日 時 11月6日(水) 13:30~16:30

○場 所 富士吉田市民会館(ふじさんホールおよび小ホール)

○主催者 南都留地域教育推進連絡協議会

○参加者 南都留地域の学校や各団体の関係者など 332名

○概 要

#### 1. 全体会 13:30~14:00

式典(小河原徳博会長挨拶、堀内茂富士吉田市長祝辞)および基調提案(渡邊治男南都留地区市町村教委連合会会長)

#### 2. 第一大分科会 14:10~16:30

(1) テーマ 『誰一人取り残されない教育』～多様性が認められる教育～

(2) コーディネーター 吉田中学校 校長 渡邊 正人 氏

(3) 実践提案

##### ① 「多様な子どもたちとの交流保育」

・富士吉田市立第四保育園 園長 堀内いづみ 氏

・富士吉田市立マザーズホーム 園長 渡邊 規子 氏

##### ② 「新制服の導入・校則の改定」

～時代の趨勢を見極めた「魅力ある学校づくり」～

・都留第二中学校 校長 梶原 満 氏

##### (4) パネルディスカッション

・上記提案者の他、富士北稜高校3年生安部井愛瑠奈さん、島田純菜さん、指導助言者として都留文科大学教授 廣田 健 氏をお迎えして、主にLGBTQやジェンダー問題に関するディスカッションを行いました。

#### 3. 第二大分科会 14:10~16:30

(1) テーマ 『地域との連携』～休日の中学校部活動の地域クラブ活動への移行～

(2) コーディネーター 富士河口湖高等学校 校長 加藤 幸一 氏

(3) 実践提案

##### ① 「都留市地域クラブ活動の取組～“地域の子どもたちは地域で育てる”を目指して～」

・都留市生涯学習課 スポーツ振興担当 総括コーディネーター  
推進官 跡部 洋二 氏



全体会の様子



渡邊治男富士吉田市教育長による基調



3名の提案者。先進的な取組を発表



高校生が初参加！見事な意見発表でした！

②「様々な立場からみる学校部活動の地域移行～持続可能な協働に向かって～」

・総合型地域スポーツクラブ『クラブ富士山』アシスタントマネージャー

富士河口湖町生涯学習課社会体育係 土屋ひとみ 氏

(4) パネルディスカッション

・上記提案者の他、都留第一中学校 教頭 野澤今日太氏、指導助言者として健康科学大学教授 粕山 達也 氏をお迎えして、部活動の地域移行実施に向けての諸課題およびその解決案等について討論を行いました。

○参加者の感想

「初めてこういうフォーラムに参加させていただきましたが、難しい問題について様々な視点から話を聞いたことが本当によかったです。」

「今回はPTA だったから参加した。というのが当初の理由でしたが、とても良い機会だったので多くの方にもっと参加していただいた方が良いと思いました。ありがとうございました。」

「高校生のしっかりした純粋な言葉に、心を動かされた。大人として、やれる事を精いっぱい頑張っていこうと思う。」(第一大分科会参加者)

「課題が山積していることを認識するとともに、地域移行について子どもたちの受け皿をいかに各団体、各自がそれぞれの立場で考えて行くか、よい機会となった。」(第二大分科会参加者)

「先行的に取り組んでいる内容や課題を知ることができて大変参考になりました。」

「一般の保護者にも門戸を開き盛大にやっていただきたい。」(PTA関係者)

「提案が分かりやすく、課題も明確になっていたので主体的に参加できた。」

**多様性を認め合う社会の構築や部活動の地域移行は、学校・行政・地域の連携が必要不可欠となります。地域の子どもたちが「南都留で生まれ育って良かった！」と思ってもらえるために何ができるのかを考える良い機会となりました。**



第一大分科会:アドバイザーの廣田氏(左) コーディネーターの渡邊氏



実践提案の様子



フロアからも議論に参加(第一大分科会)



第二分科会の様子(小ホール)



提案者とパネリストの皆様(第二分科会)



第二大分科会アドバイザーの粕山氏(左) コーディネーターの加藤氏



忌憚のない意見交換が行われました

## 富士河口湖町 ジュニアリンピック&防災体験

○日 時 10月6日(日) 10:00~15:00

○場 所 富士河口湖町役場生涯学習館前芝生広場

○主催者 河口湖商工会青年部 富士河口湖町生涯学習課 ジュニアリーダー

○内 容

- ・子どもたちの防災意識向上のため、毎年実施されている「まちフェス・ジュニアリンピック」が河口湖商工会青年部会とコラボレーションしました。
- ・オリジナルゲームと防災体験にチャレンジし、得点により景品ゲット!
- ・水消火的当てゲーム、毛布で担架タイムトライアル、お家の防災グッズなあに? クイズ、防災カードゲームなど、子どもたちが興味を持って防災について学ぶ工夫がたくさんありました。

○参加者の感想

「防災グッズを当てるゲームで、どんな防災グッズがあればいいか分かりました。」

「水消火的当てが楽しかったです。お兄さんやお姉さんが優しく教えてくれました。」

「毛布担架が楽しかったです。人がケガしたときに担架がなくても毛布を使えばいいことが分かりました。」



水消火的当てゲーム



毛布で担架タイムトライアル

## シオジ森の学校 間伐体験～木こりになろう！～

- 日 時 9月7日(土) 9:00～12:00  
 ○場 所 シオジの森(大月市七保町瀬戸)  
 ○参加者 5家族13人、大学生2人、スタッフ4人、  
 講師1人(富士・東部林務環境事務所 加戸恵理世氏)

### ○概要

これまでの雨で川が増水していましたが、長靴を持参し川を渡り間伐体験を実施しました。県有林課の加戸リーダーの指導のもと、1家族が2～3本の間伐を行いました。

### ○参加者の感想

「木を切る機会がないので楽しくのこぎりを使ってできた。」(小学生)

「以前経験したときよりものこぎりが使えるようになってきた。」(小学生)

「力がついたのか、これまでに比べて切るのが簡単だった。」(中学生)

「久しぶりの体験だった。やっているうちにだんだん慣れてきて切れるようになり楽しくできました。」(大学生)

「間伐をすれば、切っていない木が立派に育つことがすごいと思う。また、大月の自然の良さを知ることができた。」(保護者)



大自然の中でのイベントです



天野校長のお手本



親子の貴重な思い出に!



「倒れるぞ〜!」



上手に切れました!

## シオジ森の学校 秋のトレッキング

- 日 時 10月26日(土) 7:30～15:00  
 ○場 所 シオジの森(大月市七保町瀬戸)  
 ○参加者 小中学生を含めて18名  
 ○ガバ兼講師 シオジ森の学校 井上 敬子氏

### ○概要

- ・小学校高学年から一般の方が対象でした
- ・大峠～雁ヶ腹摺山～大樺の頭～シオジの森～大峠の周回コースを約6時間かけて行いました
- ・途中で井上先生の草花などに関する詳細な解説が付きまして
- ・今回はカエデとモミジが中心でした

### ○参加者の感想

「身近にあるカエデやモミジのことをあまり知らなかったけど、井上先生が細かく解説してくれたのでとてもよかったです。」(中学生)

「こんなに長い距離の山道を歩いたことがなかったので良い経験になったし、シオジの森のことなどたくさん学べたのですごくよかったです。」(中学生)

「普段トレッキングを趣味で行っていますが、今回は自然について井上先生がたくさん解説してくださったので、いつも以上に充実したトレッキングでした。」(参加者)



雲海に浮かぶ富士山を背景に



結構険しい道のりでした。☹



井上先生の解説授業!



雁ヶ原摺山頂上にて



森の中でのランチは格別!



下山時は霧が立ち込めました

## 都留高校 よのなか科 ～先進的な金融教育の取り組み～

○日時 9月5日(木) 13:55～15:35

○場所 都留高校

○対象 普通科2年生 大人27名

○講師 松田和真先生(都留高校教諭)

○概要 本年度の都留高校の「よのなか科」は、昨年度藤原和博先生が行った授業をベースに、ファイナンシャルプランナーの資格を持つ松田教諭が独自に考えたプログラムで行われています。高校生と大人が意見交換しながら、正解の無い問いに答えを求める学習に金融教育を融合した、独特の魅力ある内容となっています。本日のテーマは、『投資と人生の資産変化』で、人生100年時代の資産形成や資産保全についての斬新な授業でした。

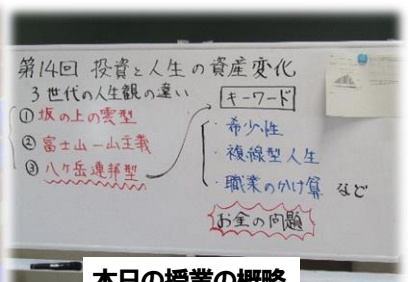
○感想

「毎回のことであるが、今回も45分があつという間に過ぎるほど集中できる授業であった。大人の方との意見交換はとても楽しい。」(高校生)

「『老後は円高の国に移住し生活する』といった自分が高校生のときには全く考えもしなかった意見を高校生から聞きとても驚いた。これからの時代を生き抜く子どもたちにとって非常にためになる授業であると思う」(参加した大人)



講師の松田和真先生



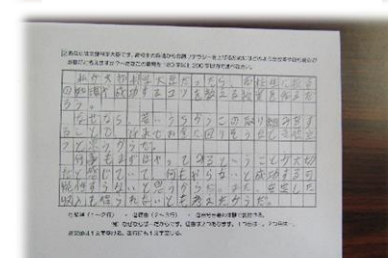
本日の授業の概略



生徒と大人の活発な意見交換



グループの代表者によるプレゼン



200字のまとめ作文もお手の物



授業後のリフレクションの様子

## 吉田高校 『よのなか科』 ～究極のアクティブラーニング～

○日時 9月11日(水) 13:55～15:35

○場所 吉田高校

○対象 普通科2年生45名 大人15名

○講師 藤原和博先生

○内容 『ハンバーガー店をつくろう!』

- ①高校生3人、大人1人の4人1組のグループになります。
- ②マクドナルドの新規出店場所を話し合います。
- ③決定理由を、数字的な根拠で補強します。
- ④代表者がプレゼンを行います。

高校生と大人が活発に意見を戦わせ、真剣にかつ楽しそうに取り組んでいる姿が印象的でした。最後には、地元でマクドナルドを経営している社長さんによる答え合わせもあり、プロの考え方に一同驚嘆でした。

“よのなか”のリアルを学ぶことで、高校生の学習意欲を大いに刺激する素晴らしい授業でした!

○感想

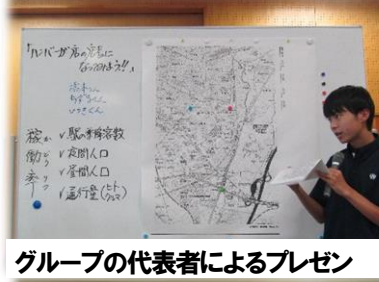
「これからは、街中で店を見たとき、何でここに出店したんだろうと考えるようになると思う。世の中の裏側を見る習慣を身につけるきっかけになる授業でした」(高校生)



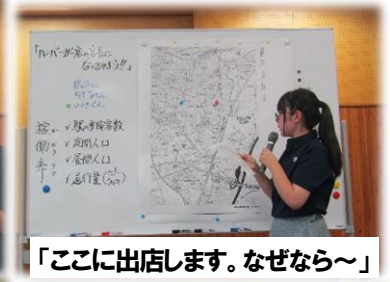
講師の藤原先生



生徒と大人の活発な意見交換



グループの代表者によるプレゼン



「ここに店を出します。なぜなら～」



プロの解説付きです!



授業後のリフレクションの様子

# 富士吉田市立教育研修所 LGBT研修

- 日 時 8月8日(水) 14:00~15:30
- 場 所 ふじさんホール 2F会議室
- 講 師 株式会社 リベラツィオーネ トビオ 氏
- 参加者 市内の小中高教諭および養護教諭
- 講演内容

- ・子どもの頃のいじめや社会に出てからの適応障害、自殺未遂など、トビオ先生の壮絶な人生について
- ・Diversity (多様性) とInclusion (包括) をキーワードにした今後の社会のあり方について
- ・LGBTを含む多様な個性を持つ子どもたちへの教職員としての接し方について

## ○出席者の感想

「研修の内容は知らなかったことも多かったですが、子どもたちに正しい情報や考え方を伝えることができる教師でありたいと思いました。ぜひ、多くの先生に聞いてほしいと思いました」(小学校教諭)

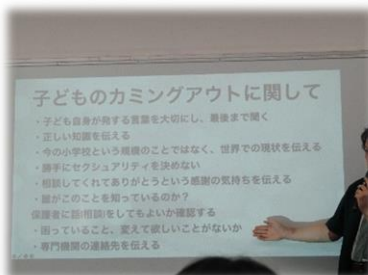
「私たち教育者がいかに教育的な配慮を行えるか、特別扱いではなく「普通」にしていけるか問われていると思います。他の先生方にも今回学んだことを還元し、一人でも生きづらい子どもを軽減できるように努めていきたいと思います」(中学校教諭)



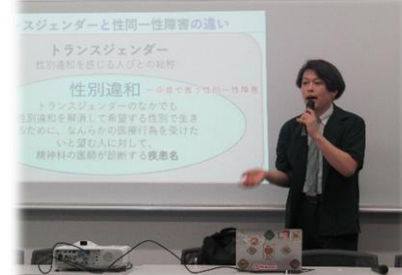
講師のトビオ先生



講演会の様子



ポイントをまとめたスライドで、とても分かりやすいお話でした



「ありのまま」で生きられる社会を作りた  
い！という熱い思いが伝わりました！

## 第26回 富士ふれあいの村まつり

- 日 時 9月14日(土) 10:00~14:10
- 場 所 富士ふれあいの村運動場
- 内 容

### ★舞台発表

ふじざくら支援学校の生徒や福祉施設のメンバーによる発表でした。練習の成果を十分に発揮し、緊張しながらも発表を楽しむ姿が印象的でした！

### ★模擬店&フリーマーケット

地域の福祉関係団体・施設の皆さんが自慢の一品を持ち寄ってくれました。行列ができる店もたくさんありました！焼きそばが一番人気！？

### ★お楽しみ抽選会

プログラムに書いてある抽選番号で豪華賞品をゲット！当選はスタバの食事券など15本ほどあり、一等は豪華旅行券でした！

### ○感想

「今日の発表に向けて一生懸命ダンスの練習を頑張りました。でもステージの床が滑りづらく、回転がうまくできず悔しかったです」(発表者)

「初めて参加しましたが、障害のある方たちがとても生き生きとしている姿が心に残りました。もっと交流できる機会が増えれば良いと思いました」(来場者)



開会式の様子



フリーマで掘り出し物が、、、!



音楽に合わせて激しく踊ります！



模擬店もたくさんありました！



練習の成果を思う存分発揮していました。終わった後の笑顔が素敵でした！



# 明日の風 アスリート実技講習会

今後の予定 2月15日(土)  
3月8日(土)

○日 時 9月21日(土) 9:00~12:00

○場 所 大月市民総合グラウンド

○参加者 北都留地区の小学生24名

○種 目

- ・走り幅跳び ・走り高跳び ・ボール投げ
- ・100m走 ・60mハードル ・長距離走

○参加者の感想

「幅跳びが最初は1m70cmしか跳べなかったけど、指導を受けて一生懸命練習したら2m40cmも跳べてすごく嬉しかった」(小学生)

「今日は暑くてとても疲れたけど、一生懸命練習して力がついたと思います。今度の運動会で勝ちたいです！」(小学生)

「子どもが体を動かす機会を用意していただいているのがすごくありがたいです。ボール投げやハードルなど普段できない専門的な競技ができるのもとても魅力的です」(保護者)

「子どもたちのたくさんの笑顔が見られてとても良かったです。体を動かすことで心も整えられるようで、大変素晴らしいイベントだと思いました」(保護者)



アップを兼ねた動きづくり



「思いっきりよく跳ぼう！」



ナイスジャンプ！



「いい角度だぞ！」



個別に丁寧に指導してくれます



最後は恒例のルーで締め！

# 山梨ことぶき勸学院 勸学院祭

○日 時 10月15日(火) 12:30 ~ 16:25

○場 所 YCC県民文化ホール 小ホール

○内 容

・ことぶき勸学院生が、日頃の学習の成果を生かし、合唱、ミュージカル、踊り、朗読劇などを披露しました。

・南都留教室の1・2年生24名の発表 ①踊り『花笠音頭』『都留音頭』 ②歌『都留市民愛唱歌「今 生きてます」』

・北都留教室の1・2年生26名の発表 ①朗読劇『終戦二日前～大月で空襲があった夏～』 ②歌『ふるさと』

・2つの教室の皆さんは、自主的に練習を行うなど非常に熱心に取り組み、当日はとても素晴らしいパフォーマンスを見せていただきました！

○勸学院生の感想

「とても緊張しましたが本番の演技がうまく行ってとても嬉しかったです。みんなで力を合わせて頑張った甲斐がありました。」

「踊りができるかととても不安でしたが、みなさん最後までしっかり踊っていたので良かったです。」



南都留教室の花笠音頭



南都留教室の歌



北都留教室の朗読劇



南都留教室の歌



南都留教室のみなさん



北都留教室のみなさん

# 明日の風 伊藤知治教士八段剣道教室

- 日 時 10月20日(日) 9:30 ~ 12:00
- 参加者 小中学生を中心に18名
- 講 師 警視庁名誉師範 伊藤知治(ともはる) 教士八段

○目 的  
郷土出身の伊藤先生と子どもたちが稽古を通し触れ合う中で、子どもたちが剣道の技術を高めることはもちろん、生き方について考える機会としています

- 指導内容
  - ・ すり足…一つ一つの動作を丁寧に、真剣に！
  - ・ 素振り…相手が目の前にいるつもりで行う！
  - ・ かかり稽古…勇気を持って踏み込むことが大事！

○伊藤先生が子どもたちに伝えた5つの大切な心がけ

- 1. 正直に生きる 2. 怠けない 3. 最後まで責任を持ってやり遂げる 4. わがままを言わない 5. 人に迷惑をかける**

以上の5つを守ることが立派な社会人になるために大切だと子どもたちに熱くご指導いただきました。

○感想  
「朝は緊張していましたが、伊藤先生が丁寧に教えてくれて徐々に慣れていきました。直すところがたくさん見つかったので、これから頑張ります」(小学生)

「短い時間でしたが、たくさんの基礎を学び、自分の課題を見つけることができました。今後の稽古に生かしていきます」(中学生)

「剣道も普段の生活も基本が大切だと改めて学ばせていただきました。子どもと接するときに忘れずにしたいと思いました。ありがとうございました」(保護者)



開会式の様子



伊藤知治教士八段



熱意あふれる指導



一人一人に丁寧な指導



子どもとのかかり稽古



素早い身のこなし



全員で記念撮影

## 小菅中学校地域交流行事

## 『敬老会での太鼓演奏』

- 日 時 9月16日(月)
- 場 所 小菅村民体育館
- 参加者 中学1~3年生 合計14名
- 内 容 小菅中の太鼓演奏は、今年で4年目になります。年に数回講師を招き、1学期から先輩が後輩に技術を教え、教職員も含めてみんなで一緒に創り上げてきました。この日は、オリジナル曲『飛躍』を演奏しました。

○感 想 「14人の生徒全員が全力で取り組む姿が気持ちよく、中学生のパワー、協調性が素晴らしく痺れました」「村人への元気のプレゼントありがとうございました！」(敬老会参加者)



会場の様子



ポーズも決まっています！



息もピッタリ！



ハッピーを脱ぎワイルドな演奏も！

# 道志中学校 『主体的に学習に取り組む生徒の育成』

○日 時 10月16日(水) 13:00~16:40

○場 所 道志中学校

○概 要

・「令和のやまなし教育活動モデル推進事業」の一環。

・個別最適な学びと協働的な学びを通して、主体的に学習に取り組む生徒を育成することについて研究（WEB-QU を活用した安定した学習集団の構築）。

・NINO を活用し、生徒が自らの強みと弱みを踏まえた上で、自分で学習計画を作成するなど、主体的に授業に取り組みます。

○内 容

・3年生の国語では、1つの出来事に関する2社の新聞記事を読み、共通点や相違点をまとめ発表する授業でした。生徒はNINOのデータを活用し、目標達成のための学習計画を生徒自らが作成していることが特徴的でした。

・1年生の社会では、グラフの読み取りについて、根拠を持って自分なりの方法で取り組み、主体的にクラスメートや先生方と意見交換をしている姿が印象的でした。

○生徒の感想

「自分の弱みをどう強みに変えるか、そこを強みとしている他の生徒と協働することで学べるところがすごく良いです」「自己を分析した上で課題に取り組むことで得られる学びは、実社会に上手からすごく役に立つと思うのでこれからも続けていきたい」

○参観者の感想

「子どもたちが、メタ認知を働かせ、自分の強みをいかして単元を見通していたのが素晴らしいと思いました。新聞記事を活用し、国語の学習に入るところで、日常と学習をつなぐ時間となっていたので非常に勉強になりました。」

「準備から当日まで本当にお疲れ様でした。効果的なICTの活用や、チーム道志中の実践が流石だと思いました。子どもたちに寄り添っているのが日頃から伝わりとても温かったです。」

「生徒のみで、学習のまとめをしていることに驚きました。お互いのいいところを踏まえて、考えがかけられるのはICTのよさだと思いました。」

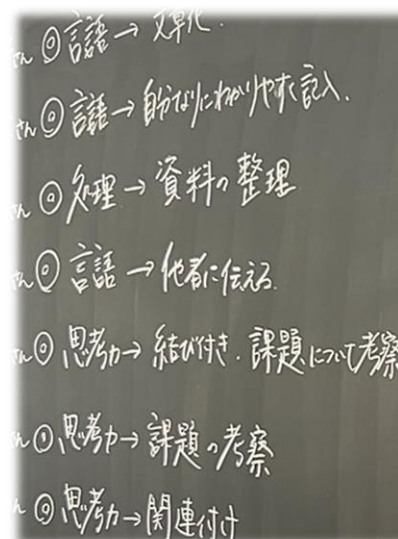
**自ら学ぶ生徒の育成は大変難しい問題ですが、自己分析を活用し、生徒自らが学習をマネジメントしていく道志中学校の研究は、この難問解決に向けての大きな一歩であると感じました。**



3年生の授業。ペアで意見交換



ペアでまとめた意見をクラスで発表



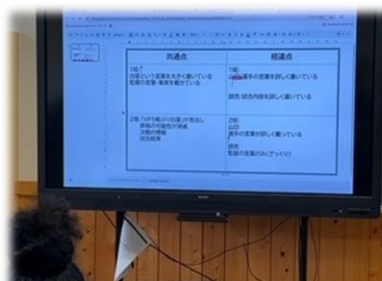
各生徒の強みと学習への生かし方



1年生の授業。ペアで意見交換



PCを頻りに活用しています！



各自の意見を大型テレビに映して共有



公開授業後研究会も行われました

学校を始めとして地域の皆様方の素晴らしい取組を一人でも多くの方にお届けし、地域教育ひいては地域全般の活性化の一助となることをねらいとしてこの情報紙を作成しております。各事業についてご意見ご要望、地域連携活動の情報がありましたら、地域教育支援スタッフまでぜひご連絡ください。土日のイベントでも取材に伺わせていただきます！

※連絡先 富士・東部教育事務所 教育支援スタッフ 0554-45-7841



# 富士急百貨店・山梨中央銀行 Q-STA 楽園祭-GAKUENNSAI-2024

○日 時 10月12日(土) 10:00~16:00

○場 所 Q-STA第7駐車場特設会場

○概 要 長年にわたり地域の活性化のため様々な取り組みを行ってきた富士急百貨店と山梨中央銀行が初めてタッグを組み、富士吉田市を盛り上げるために開催されたイベントです。

○内 容

- ・ Stage…地元の高校生や大学生による吹奏楽・バンド・ダンスなどのステージパフォーマンスが盛りだくさん!
- ・ Booth…富士吉田ならではの雑貨や食品の販売! ワークショップなどの体験コーナーも♪
- ・ Quiz…富士吉田〇×クイズ開催! 最後まで残った人には豪華景品プレゼント♪
- ・ Food & Drink…おいしいものたくさん! キッチンカー大集合♪

○参加者の感想

「たくさんの観客の前で演奏できてとても楽しかったです。高校と企業がコラボする機会はあまりないので、次回も是非呼んでほしいです!」

(都留興譲館高校吹奏楽部)

「最初は知らない子どもたちと話すのが難しかったけど、回数を重ねるごとにうまくコミュニケーションが取れるようになりました。このイベントに参加して本当に良かったです!」

(似顔絵作成を行った富士北稜高校美術部)

**地域の活性化のために、様々な立場の人が関わり作り上げた心温まるイベントでした!**



富士北稜高校・上野原高校吹奏楽部



都留興譲館高校吹奏楽部



富士北稜高校美術部の似顔絵作成



健康科学大学軽音楽部



地元ダンススクールのみなさん



富士吉田〇×クイズの様子



たくさんブースの出店がありました



中銀のマスコットキャラ

「スポーティングヘアーズ」と記念撮影

## 上野原青年会議所ほか 第6回桂川フェスティバル

○日 時 9月28日(土)~29日(日)

○場 所 上野原市桂川河川敷

○内 容

- ・ コロナ禍の中断を経て5年ぶりの開催でした。
- ・ メインステージでは上野原市内の中学校、高校、大学の吹奏楽部などの演奏やダンス、アマチュアバンドの演奏など様々なパフォーマンスが行われ、フェスの名にふさわしい盛り上がりでした。
- ・ その他会場では、打ち上げ花火、パラグライダー浮遊体験、相模湖から来航したクジラ遊覧船、カヌー体験、遊覧ボート、動物ふれあいコーナーなど魅力たっぷりの催しがたくさんありました。



保育園児によるバルーンリリース



全国優勝の日大明誠ダンス部!



青年会議所主催の工学体験



ド迫力のロケット砲!

- ・上野原青年会議所による工学体験では、サイエンスショー、パスタ橋作り、スライム作りなど、STEAM教育に関するアクティビティーで多くの子どもたちを大いに楽しませていました。
- ・八ツ沢発電所の見学ツアーでは、普段は入れない発電所内部の見学もでき、新たな発見の連続でした。

**実行委員長の坂本さんの言葉やスタッフシャツのロゴにあるように『誰かのために』という熱い思いと上野原愛がいっぱい詰まった素晴らしいイベントでした！来年はみなさんも参加してみたいはかがでしょうか？**

○感想

「色がついた水と魔法の水を混ぜたらプニョプニョになって、もみもみしたらスライムになったのが不思議でおもしろかった」「パスタをどう使えば強くなるのか原理を考えながら作ったのでとてもおもしろかった」（工学体験に参加した小学生）



「魔法の水を入れるよ〜」



「こうすれば強くなるかな？」



重要文化財の八ツ沢発電所



高校生もボランティアとして参加！

**富士吉田市教育研修所、かえる舎**

**ふるさと発見ワークショップ**

- 日時 9月19日（木）8:40～10:25 ほか
- 場所 富士見台中学校体育館ほか
- 主催者 市教育研修所、NPO法人「かえる舎」
- 参加者 中学3年生 合計38名 ＊富士見台中会場のみ（富士見台15名、富士学苑23名）

○講師

- 「BLANC FUJI」 白須 育珠(いくみ) 氏
- 「松島屋」 荒井 岳(がく) 氏
- 「富士急ハイランド」 加藤 大空(そら) 氏
- 「市立第四保育園」 渡邊 愛 氏

○内容

- ・ふるさとの良さを再発見し郷土愛を育むことを目的としたワークショップ。本日のテーマは、「富士吉田市での働き方や暮らし方を知ろう！」
- ・富士吉田市に関わりのある若者が講師を務め、彼らの職業観や人生観についての話を聴き、中学生が自己の進路や生き方について考える

○生徒の感想

「今までは富士吉田市を出て働くことを考えていたけど、先生方のお話を聴いて、富士吉田市の魅力を知り、ここで働くのも良いかなと思いました」

「私は将来地元で働くことを考えていました。先生方のお話を聞いて、ますますその気持ちが強くなりました」

「先生方同様、様々な経験をした上で、自分に合う、やりたい仕事や生き方ができるようになりたいと思いました」  
**始めは、将来富士吉田市に生活の拠点を置きたいと希望した生徒はたった2名だったが、終わりの会では半数以上の生徒が希望するようになりました。講師の先生方の“富士吉田愛”が生徒に伝わったようです！**



ワークショップの様子



ローテで3人の先生の話聴講



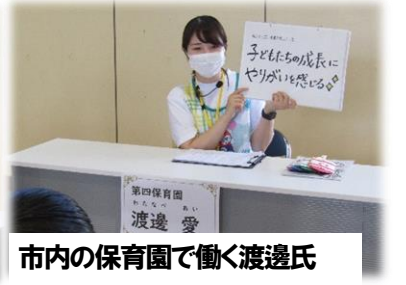
宿泊施設を営む白須氏



“困った時の松島屋”の荒井氏



園内スタッフとして働く加藤氏



市内の保育園で働く渡邊氏



質疑応答も活発でした！



中学生からのお礼の言葉

## 大月キリストの教会幼稚園

## ～子どもがつくる運動会～

○日 時 10月11日(金) 10:00~11:30

○参加者 ゆり組(年長児) 14名

○ねらい

子どもたちが自分たちで種目や発表活動の内容を考えるなど、運動会の運営等を通じて、子どもたちが主体性を身につけることを目的としています。

○主な内容

・「ダンシング玉入れ」は、玉の入れ方を自分たちで考えました。また、片付けも練習からタイムを計りチームで競うなど、自分たちで楽しむ工夫をしていました。

・「チャレンジ」は、各園児が得意な種目(平均台、跳び箱、鉄棒など)を自分で選んで決める形式で行われました。

・リレーは、チーム分けから走る順番まですべて子どもたちで決めました。本番前日まで走る順番を話し合っているチームもあったそうです。

・表現活動では、ストーリーや曲を子どもたち自身で考えたこともあり、演技一つ一つの振り付けの意味を理解しながら演じていたのがとても印象的でした。

○子どもたちや保護者の感想

「幼稚園のみんなで運動会をやって、ワクワクして楽しかった。」(園児)「勝ったり負けたりして味わった気持ちを大切にしながら、他の子どもたちと一緒に相談して進めていただけた事が、本当にありがたいと思いました」(保護者)

大月キリストの教会幼稚園さんの教育方針のキーワードは「共感」と「自立」です。この運動会の準備でも、園児たちで話し合っ、自分たちで解決する時間をたくさん取ってきたとのこと。



「片付けも競争だあ〜」



「僕のバランス感覚を見て！」



上手に跳べました！



逆上がりをした子もいました！



指先まで気持ちがこもっています



恐竜を演じています！



金メダル授与！嬉しそう！



「見てもらって嬉しかったです！」

## 富士北稜高校と吉田西小学校の連携交流事業

○日 時 10月21日(月) 10:55~12:20

○場 所 富士北稜高校

○参加者 吉田西小学校 6年生 51名、富士北稜高校(案内生徒) 12名

○ねらい

小学校6年生のキャリア教育の一環として4年前より行われている事業です。将来の人生を考えながら学びに励んでいる高校生との交流を通じて、児童が進学や就職を自分事として捉えられるようになることを目的としています。



高校生がお出迎え。お互いやや緊張？「君の名前は中国語で〇〇だよ！」



「“エクセル”って知ってる？」

高校生が丁寧に教えてくれています

## ○内 容

・授業は、「中国語入門（中国語で自己紹介など）」  
「ネットワーク活用（エクセルのマクロ機能を活用する）」  
「電力技術（配線の実演）」  
「ソフトウェア技術（LAN ケーブルの作成）」  
「自動車整備（自動車を下からチェック）」  
「建築構造設計（耐震設計など）」の6つでした。

・小学生が希望する2種類の授業に参加し、高校生と交流しました。

## ○感 想

「小学校や中学校とは違って、自分のやりたい職業に向けての授業ができてすごいと思いました」（小学生）

「すごく明るくて多様性のある学校だと思いました。一人一人が自分の夢に向かって学習に励んでいる姿がとてまかつこよかったです」（小学生）

「小学生からの授業や学習についての素朴な質問に答えることで、自分自身が目の前の学習や将来の進路について改めてその意義を考えることができたので、すごく良い機会になりました」（高校生）



小学生も興味津々！



「車の下ってこうなっているんだ！」



「筋交いがあると揺れないね！」



小学生の質問が止まりません！

## やまびこ支援学校 『Café Bell』～高等部職業サービス班の活動～

○日 時 10月31日（木） 11:30～14:00

○場 所 やまびこ支援学校

## ○内 容

- ・高等部の生徒さんの授業「職業」の一環として実施されています。
- ・「職業」では、働くための態度やマナー、各作業班での実践を通じて、働くためのスキルを学んでいます。
- ・高等部在籍の生徒さんを「工芸班」「農園班」「サービス班」にグループ分けし、それぞれで学習が行われています。
- ・「サービス班」の生徒が、カフェの運営を担当しています。
- ・桂台の新校舎になってから始められており、月一回程度開催されています。誰でも利用できます。
- ・カフェの運営を通して、コミュニケーション能力の向上を図ります。

## ○感想

「お客さんがたくさん来た時は、注文をしっかりと聞いて厨房に伝えるのが大変だったけど、おいしいって言ってもらったのがすごく嬉しかったです。」（レジ担当の生徒）

「自宅の近所でこのような楽しいイベントを実施してくれてとてもありがたいと思います。生徒さんも接客等しっかりできていて素晴らしかったです。また伺いたいと思います。」（来場者）



落ち着いた雰囲気店内



レジ係の生徒さんたち



真心込めて接客しています！



コーヒーも上手に注いでいます！



桃花台学園及び近隣の福祉事業所からも仕入れを行っています



地元の方々もたくさん来ていただいています



工芸班の生徒の手作り雑貨です



農園班の生徒が作った野菜です